

映像
記録

土曜日
想ひと想ひの午後

1930年代日本の市民と社会・風景を切り取ったドキュメンタリー映像！
戦前文化映画を考察する上でも貴重なライブラリー

DVD

近代日本ドキュメンタリー・アーカイブ No.1
ファシズムと文化新聞
『土曜日』の時代
―一九三〇年代能勢克男映像作品集―

十五年戦争のさなか、自由な表現・言論の抑圧されたファシズムの時代に

「憩いと想いの午後」と銘打って刊行された文化新聞『土曜日』。

『土曜日』編集者であり京都消費組合理事長だった能勢克男が

同人たちが催したピクニックを撮影した映像『土曜日』の「一周年」には、

日中戦争全面開戦前夜の市民の思いがけないほど明るい表情が見られる。

琵琶湖から京都市内を流れる疏水を追いながら近代化批判を試みた『疏水』、

モダンガールの最先端だったバスガールを追った『飛んでゐる処女』、

観光都市京都や東京丸の内・浅草などの都市文化、

そして大分県臼杵で撮った石仏群など、

いずれも一九三〇年代の日本のさまざまな風景とそこに生きる人々を

写し記録した貴重なドキュメント八作品がデジタル映像でよみがえる！

◎監修——牧野守

◎企画構成——雨宮幸明

◎解説——牧野守・井上史・雨宮幸明

◎推薦——阿部マーク・ノーネス

◎定価——九、八〇〇円＋税

六花出版



1894	能勢克男、宮城県仙台市に生まれる
1919	東京帝国大学法学部卒業。国分慶子と結婚
1922	同志社大学に招聘され、24年法学部教授になる
1927	上加茂民藝協団設立に関わる
1929	同志社労働者ミッション、同志社消費組合に関わる 同志社騒動によって同志社大学を解職、弁護士開業。京都家庭消費組合設立理事
1930	京都家庭消費組合組合長、その後無産系消費組合と合同し京都消費組合理事長就任
1933	このころ8ミリ小型映画撮影機を購入し、映画制作をはじめ
1934	「疏水　流れに沿って」「季節の旗」を撮影
1935	「飛んでゐる処女」「京都1935」「浅草と丸の内」製作
1936	京都消費組合が京都府より解散命令を受ける 『京都スタジオ通信』改題し『土曜日』創刊、「青田の中に埋もれた石仏」製作
1937	『「土曜日」の一周年』撮影 盧溝橋事件 中井正一、斎藤雷太郎らの検挙により『土曜日』44号で終刊
1938	治安維持法違反（京都人民戦線事件）で検挙
1940	山科刑務所から釈放。その後興亜映画取締役就任
1945	敗戦
1946	夕刊京都新聞社設立、編集局長。自由法曹団京都支部を結成
1947	第1回参議院選挙に立候補、落選。第2次『土よう日』発行
1951	松川事件弁護団に参加
1960	大逆事件再審請求弁護団に参加
1964	京都洛北生活協同組合設立発起人代表、理事長に就任
1979	死去、84歳

我が国の近現代史における映像の世紀の曙で、能勢克男が果たした役割を実証する資料の集大成を意図して、研究と作品を収録した企画の実現をはかる

●監修者・牧野守

一九二〇年代から三〇年代の第二次世界大戦の直前の時代は、知識層をはじめとする社会の民衆も歴史的には暗い谷間のなかですごしていたと思われている。

しかし、小型映画のカメラでとらえたアマチュア作家・能勢克男の視点が描きだした現実の姿には、現在の私たちの予想を裏切つてのびのびと解放的な市民たちが存在していた。

そのフレームの外には当時の京都という風土のもつ市民たちの連帯感と、進行しつつあるファシズムに対する批判にこめられた意識を反映するというプロレタリア文化運動と、反体制に対するアヴァンギャルド活動があり、能勢の作品は、それらへの共鳴感にあふれた記録である。まさに能勢のユニークなスタンスで仲間たちとこれらの作品が製作され、それが現在までも残されていることで、時代を解明する手段としても貴重な資料となった。アマチュアという制約を逆手にとつて自由な表現を可能にしたことにも感心させられる。

いま、時代に対する実証的な分析の作業によつて歴史の見直しをはかり、社会状況の解釈をせまるために、残された映像資料の再発掘によつて研究の発展をはかる運動の一端を樹立したいと念願している。
(日本映画史研究者)

小型映画の可能性

●阿部マーク・ノーネス

日本には、一九二〇年代から現在にいたるまで、すばらしく生き生きとした、魅力的な小型映画の世界がある。

ふつう小型映画というと、私たちは熱心なアマチュアを思い浮かべがらだ。しかし、哲学者中井正一のような知識人たちの人民戦線ともかわつて製作された能勢克男の映画は、芸術としての映画が政治的行動主義と手を結ぶ可能性があったことを雄弁に物語っている。

ただその作品は、戦争中に弾圧を受けほとんどが失われてしまい、観ることは困難だった。

それが今回のDVD刊行によつて、能勢の仕事を正當に評価するまたとない機会を得たわけである。能勢の映像の醍醐味を存分に楽しめることに感謝したい。

(ミシガン大学)

7 青田の中に埋もれた石仏 ——大分県臼杵の天然彫刻館　1936.



大分県臼杵に古くから存在する石仏群に取材した記録映画。能勢克男が抱く芸術観が強く示された作品。能勢は「名もない農民の手で、次々に、時代から時代を越えて作られた」これらの石仏に、民衆による根源的な芸術表現を見ようとしている。 1936年（5分）

8 “The Canal:Following the Flow”

「疏水」英語字幕版（字幕作成：阿部マーク・ノーネス）
1934年（14分）



能勢克男（「土曜日」1周年）

5 浅草と丸の内　1935.



京都を中心に活動した能勢克男が残した東京の撮影記録。静かな寺社の境内から始まる東京の散策は、豊かな川の流れを越えて、喧噪の都市部・丸の内界隈へと移動する。能勢克男が抱く都市への強い関心が去来する作品。 1935年（6分）

6 京都　1935.



観光都市京都の裏面を描き出す意欲作。京都の名所を写した観光写真から、現実の京都へと能勢のカメラは進んでいく。華やかな芸妓の笑顔や寺社の荘厳さの奥に、人々が暮らす日常の世界が切り開かれる。能勢克男が活動の拠点とした京都への愛情が込められた作品。 1935年（7分）

3 飛んでゐる処女



1930年代にモダンな職業として愛されたバスガールに取材した作品。市内を巡回するバスの緩やかな振動とバスガールの真摯な眼差し、交差点の雑踏やきらびやかな深夜のネオン街など、京都の新たな都市風景が描かれる。1995年山形国際ドキュメンタリー映画祭公開作品。 1935年（7分）

4 季節の旗



春から冬へ成長を続ける木々や植物の美しさ、家族との何気ない日常、散策の楽しみを通して、移り変わる京都の四季を描き出す作品。力強い画面構成と、ダイナミックな風景の撮影が、息をのむような自然の美しさを見せてくれる。 1934年（13分）

1 「土曜日」の一周年



能勢克男が編集した文化新聞『土曜日』刊行一周年を祝う、同人たちによる琵琶湖での夏の遊覧風景と、春のピクニックを撮影した記録映画。「京都人民戦線事件」で逮捕される中井正一ら戦前知識人の姿を映し出す。時代の転換点を記録した能勢克男の代表作。1995年山形国際ドキュメンタリー映画祭公開作品。1937年（12分）

2 疏水——流れに沿って



一年以上の製作期間をかけて完成した能勢克男の代表作。琵琶湖から京都市内へと流れる「琵琶湖疏水」を主題に、疏水による水力発電と市街の発展、京都・鴨川での友禅染めの風景など、人々の暮らしと「水」との関係が様々な視点から紡ぎだされる。1989年山形国際ドキュメンタリー映画祭公開作品。 1934年（14分）

DVD

近代日本ドキュメンタリー・アーカイブ No.1

ファシズムと文化新聞

『土曜日』の時代

—一九三〇年代能勢克男映像作品集

●概要——DVD二枚(計約95分)+別冊

作品タイトル一覧

- 1 『土曜日』の一周年(1937)
- 2 「疏水」(1934)
- 3 「飛んでゐる処女」(1935)
- 4 「季節の旗」(1934)
- 5 「浅草と丸の内」(1935)
- 6 「京都」(1935)
- 7 「青田の中に埋もれた石仏」(1936)
- 8 “The Canal: Following the Flow” (“疏水”英語字幕版)

●監修——牧野守

●企画構成——雨宮幸明

●解説——牧野守・井上史・雨宮幸明

●定価——九、八〇〇円+税 ISBN978-4-905421-27-6

●刊行——二〇一二年九月

既刊案内【DVD】

細谷啓介||編・解説

『上毛愛隣社 幻灯資料』

編集復刻版『上毛孤児院関係資料集成』付録DVD

一八九二年創立の上毛孤児院(現在の^{上毛愛隣社}・群馬県)に遭された幻灯用ガラス原板から、孤児院での生活や北海道農場の様子、支援者の写真、日清・日露戦争を鼓舞する絵画、教訓話など、一九世紀末から一九一〇年代までの上毛孤児院の子ともたちをめぐる状況や世相を写し出す二〇八点を収録。
定価||五、〇〇〇円+税

■本作品視聴にあたっての注意

- 個人利用者の館外貸出は学術目的であれば許可します。
- 学校の授業教材として利用することを許可します。
- 上映会は、学術目的であれば許可しますが、事前に上映内容を版元まで通知してください。
学術目的以外の場合は、版元にお問い合わせください。
- 複写及び他団体への貸出は不可です。

*表示価格はすべて税別。



六花出版

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-42 電話 03-3293-8787 ファクシミリ 03-3293-8788
<http://rikkyapress.wordpress.com/>

2013・11 [2刷]